

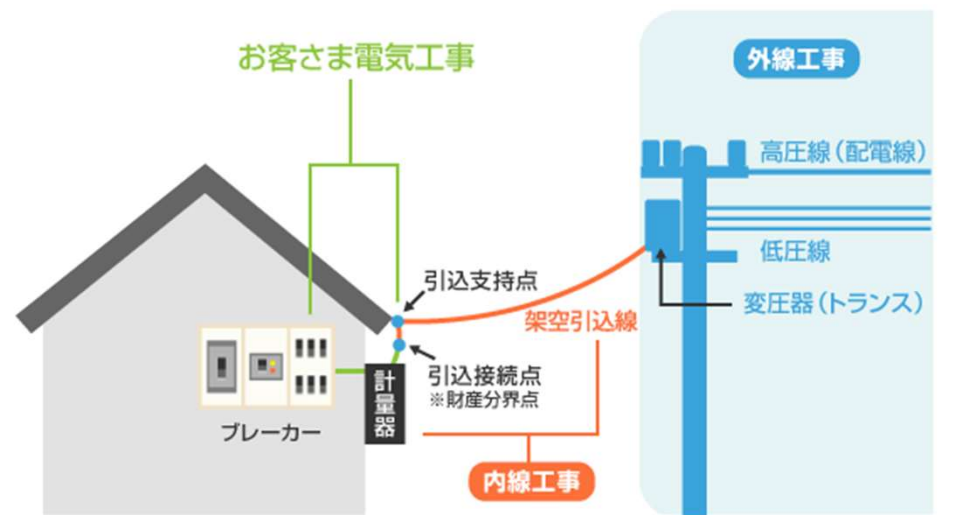
当社供給工事の種類について

「内線工事」と「外線工事」の違い

基本的に内線工事とは、電柱からお客さま宅への引込線工事や計量器工事を指します。
外線工事とは、変圧器（トランス）工事や建柱工事を指します。

なお、架空引き込み線における引込支持点は、原則としてお客さまにて施設いただきます。
※ 託送供給等約款56「受電地点、供給地点および施設」(3)、(4) 参照

また、工事のトラブル防止として、事前に引き込み支持点箇所に関する写真や図面を求める場合もございます。



外線工事の種類（電柱・電線の改修工事）

工事内容の検討によっては、電柱・電線等の容量の確認、お客さまの契約内容に合わせた改修工事を行います。
改修工事を必要とする場合は、以下のような工事を行うため、お客さまへ電気をお届けするまでに一定の期間が必要となります。

【電線工事】
新規申込に伴い電線の 신설や電線の張替が必要となる場合があります。

【変圧器工事】
新規申込に伴い変圧器（トランス）の 신설や取替が必要となる場合があります。

【電柱工事】
申込内容により、電柱の 신설や建替が必要となる場合があります。

【地中線工事】
電線を地下に埋めて電気をお送りしているエリアでは、地中電線の 신설が必要となります。